

鉄道と 遊園地、

ちょっと
テーマパーク

2026/ **11/28**(土)
13:00~16:00(受付開始 12:20)

大阪商業大学
ユニバーシティホール 蒼天

事前申込制

定員100名

受講料無料

鉄道が育てた遊園地、 その変遷と魅力に迫る

遊園地は、戦前から鉄道会社がつくりはじめ、戦後は1950年前後から再開し、絶叫系のジェット・コースターが人気を博しました。しかし、1980年代半ばをピークに集客数は減り、関西では2000年代までに鉄道系の阪神パーク、宝塚ファミリーランドなど、そして非鉄道系ではエキスポランド、奈良ドリームランドなどが閉園しました。

本講座では、日本遊園地学会会長の塩地優氏の講演に加えて、本学教員が懐かしの関西遊園地の中からエキスポランドを取り上げて研究成果の発表を行います。さらに、本学学生が近年の遊園地・テーマパークについての発表・企画を行います。

講演 **遊園地の進化史と鉄道 ～『遊園地』だって面白い！～**

塩地 優 氏 (日本遊園地学会会長)



遊園地と鉄道の関係は深く、19世紀末に登場したローラーコースターは、鉱山鉄道が元になっている。経営面でも、20世紀初頭に、米国の鉄道会社によって「トロリーパーク」と呼ばれる遊園地が各地に作られた。その後、米国の鉄道会社は数を減らしていき、トロリーパークという概念は、日本で栄華を極めることになった。阪急電鉄の宝塚をはじめ、近鉄、京阪、阪神、南海などの私鉄各社が遊園地を経営した。

しかし、日本におけるトロリーパークの天下も短く、東京ディズニーランドなどの大型テーマパークの誕生や人々の生活圏の拡大のあおりを受けて、鉄道系遊園地は次々に廃園となった。本講演では、鉄道系遊園地の誕生、発展、衰退を概観することで、「明日、生駒山上遊園地に行きたい」と思ってもらえることを目指す。

講演 **戦後関西の遊園地 —エキスポランドをめぐる—**

谷内 正往 (大阪商業大学総合経営学部教授)

学生発表 **テーマパークの魅力についての研究成果発表**

学生企画 **遊園地の楽しみ方**(予定)

※最新情報は大学ホームページでご確認ください。

主催 | 大阪商業大学アミューズメント産業研究所

後援 | 東大阪市
東大阪市教育委員会
東大阪商工会議所



大阪商業大学
Osaka University of Commerce



谷岡学園は、2028年に創立100周年を迎えます。

参加申込書



06-4306-3035



06-4307-6570

(日・祝を除く9:00-17:00)



amuse@oucow.daishodai.ac.jp

※E-mailの場合は、タイトルを「公開講座」とし、メール本文に氏名・住所・携帯電話番号又は自宅電話番号・年代を記載してください。

お申込み先

大阪商業大学

アミューズメント産業研究所

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

申込方法

注意事項をご確認の上、氏名・住所・電話番号等を記入又は入力し、FAX・郵送・E-mail・WEBにてお申し込みください。

お申し込み後は、当日直接会場へお越しください。定員超過等、受講いただけない場合にのみご連絡いたします。

詳細は、アミューズメント産業研究所のホームページにてご確認ください。

https://ouc.daishodai.ac.jp/ams_lab/

WEB申し込みはこちらから >>>



注意事項

記録・広報のため写真撮影を行う予定です。不都合がある場合は、当日お申し出ください。

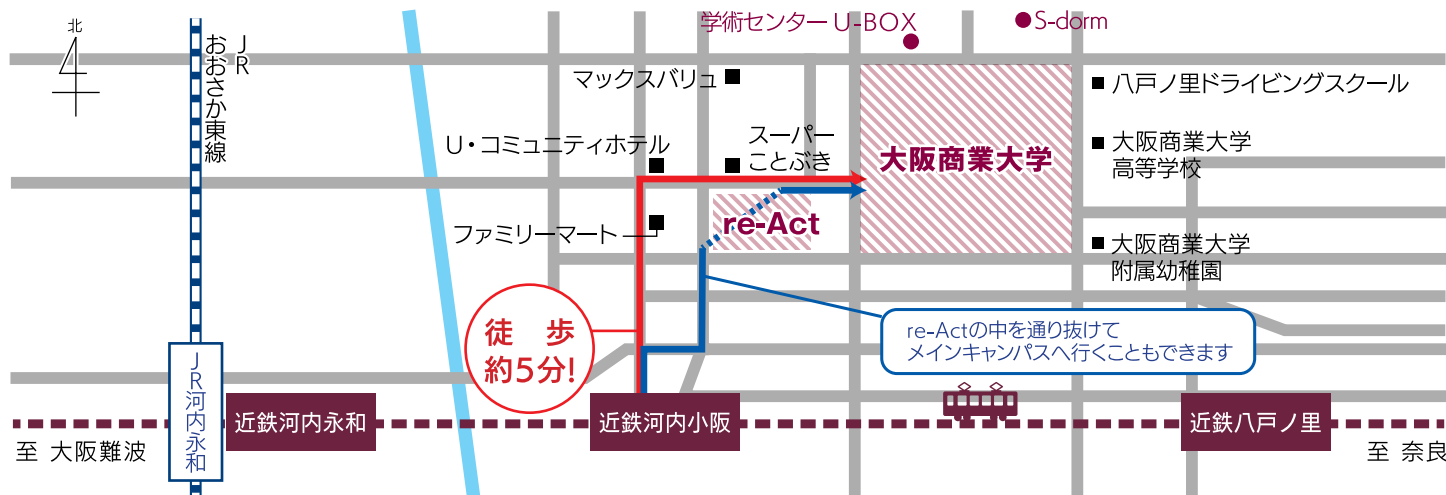
天候状況等によっては、開催中止等の可能性があります。最新情報は、大学のホームページにてご確認ください。

フリガナ		申込日	2026年 月 日
氏名		年代	☐ ～20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代～
住所	〒	本学学生は、学籍番号を記入してください。 学籍番号	
携帯電話	— —	E-mail	
自宅電話	— —	☐ イベント等のチラシの送付を希望しない	
FAX	— —		

ご記入いただきました個人情報は、ご本人の同意がない限り、本学主催のイベント等のご案内以外の目的に使用いたしません。

なお、イベント等のご案内が不要な場合は、上記☐欄にチェックを付けてください。

大阪商業大学へのアクセス



ACCESS 近鉄奈良線「河内小阪」駅下車、北東へ徒歩約5分

※公共交通機関をご利用のうえ、お越しください。 ※お車でのお越しはご遠慮ください。